



平成 30 年 3 月 5 日

各 位

会 社 名　　メドピア株式会社
代表者名　　代表取締役社長 石見 陽
　　　　　　　(コード：6095、東証マザーズ)
問合せ先　　経営企画部長 平林 利夫
　　　　　　　(TEL. 03-4405-4905)

**スギホールディングス株式会社との業務資本提携並びに、
当社及び当社連結子会社である株式会社 Mediplat による第三者割当による新株式発行に関するお知らせ**

当社は、平成 30 年 3 月 5 日開催の取締役会において、スギホールディングス株式会社（本社：愛知県大府市、代表取締役社長：榊原 栄一、以下「スギ HD」という。）との間で業務資本提携契約を締結するとともに当社によるスギ HD に対する第三者割当及び当社連結子会社である株式会社 Mediplat（本社：東京都中央区、代表取締役社長：林 光洋、以下「Mediplat」という。）による株式会社スギ薬局（本社：愛知県大府市、代表取締役社長：杉浦 克典、以下「スギ薬局」という。）に対する第三者割当により新株発行を行うことを決議いたしましたので、お知らせいたします。

I. 本業務資本提携の概要

1. 本業務資本提携の目的及び理由

当社グループは、「Supporting Doctors, Helping Patients.」の理念のもと、国内医師の 3 人に 1 人にあたる医師 10 万人が参加する医師専用コミュニティサイト「MedPeer」を基盤としたドクタープラットフォーム事業を中心に医療分野で IT を活用した事業を展開しています。また、医と食の専門家ネットワークを活用した予防医療（ヘルスケアソリューション）事業として、Mediplat において医師によるオンライン医療相談サービス「first call」を中心とした遠隔医療事業を、株式会社フィッツプラス（以下、「フィッツプラス」という。）において管理栄養士による食生活コーディネートサービス「ダイエットプラス」を中心とした食生活改善支援事業を展開しています。

スギ HD グループは、スギ薬局において、調剤併設型ドラッグストアを中心に東名阪に 1,000 店舗以上展開し、680 万人以上のポイント会員数、400 万人以上のアプリ（「スギとも」および LINE）会員数を有しています。調剤領域においては、年間 780 万枚を超える処方箋応需を行うと共に、400 を超える店舗において在宅調剤を実施しており、地域に密着した事業を展開しています。また、予防・未病期においては、300 人を超える店舗所属の管理栄養士を活用した健康データの測定およびその結果に基づいた食と運動の両輪での予防医療領域サービスを提供しています。さらに、スギ HD100%子会社のスギメディカル株式会社において、地域の患者にとって最適な地域包括ケアシステムの実現を目指し、訪問看護・居宅介護支援事業まで展開しています。

昨今日本においては高齢化の進行と医療費増大の問題を背景に、政府は従来の「病院完結型」の医療から「地域完結型」の医療へのシフトを推し進めています。こうした流れにおいて、病気の重症化を未然に防ぐための「予防医療」の推進と、最期を住み慣れた地域や自宅で過ごしたいという患者ニーズや医療費の適正化に応えるための「在宅医療・在宅介護」の推進は重要な課題であり、地域ごとで医療・介護・予防を継続的に連携させる地域包括ケアシステムの構築が求められています。

こうした中、両社グループが互いの経営資源を活用して協業することにより、Mediplat とスギ薬局が中心となり、健康・医療・介護領域におけるネットとリアルを融合した統合型プラットフォームを創出し、「IT×地域密着」を軸とした独自の予防・医療サービスの開発・提供及びスギ薬局が保有している店舗網や顧客基盤、MedPeer における医師による医薬品のロコミデータ（集合知）など、両社グループが患者および医療従事者から集める健康・医療データを活用した製薬企業向けの新たなマーケティング支援サービスを構築することが可能となります。

このような認識のもと、業務提携について合意するとともに、業務提携の実現および今後の更なる展開を模索するにあたり、両社グループの連携をより強化していく必要があるとの認識のもと、単なる業務提携に留まらず、資本提携も併せて行うことに合意しました。また、当社及び Mediplat の財政状態等を勘案し、当社及び Mediplat において新株発行による第三者割当を行うことといたしました。なお、第三者割当の割当先については、両社グループの連携を強化することを目的として、スギHD 及びスギ薬局に当社及び Mediplat の株式をそれぞれ割り当てることといたしました。

このように、両社グループの強みを融合させることでより付加価値の高いサービス提供が可能となり、両社グループの事業収益の拡大、企業価値の向上を実現させるものであると判断し、本業務資本提携契約を締結することで合意しました。

2. 本業務資本提携の内容等

(1) 業務提携の内容

当社とスギHD との間で現時点において合意している業務提携の概要は以下の通りです。

① セルフケアプラットフォーム事業

スギ薬局の来店者等（コンシューマー）に向けて、アプリと店舗を通じた医療・栄養相談、食生活改善プログラム等のセルフケアサービスを提供する事業

② 製薬企業向けマーケティング支援事業

両社グループが保有している資産を活用した、製薬企業向けマーケティング支援サービスを構築し、製薬企業向けに提供する事業

③ 医師開業支援プラットフォーム事業

当社の 10 万人の会員基盤とスギ薬局の持つ開業用地を活用した、開業希望医師に向けたオンライン上の開業支援プラットフォームを構築・提供する事業

④ 在宅医療プラットフォーム事業

当社の 10 万人が登録するコミュニティプラットフォームと、スギ薬局のもつ訪問薬局・訪問看護ステーションを活用した、在宅医療従事者向けコミュニティ事業や、在宅医療開業希望医師への開業支援・薬剤師等の専門家に対する求人サービス等を提供する事業

(2) 資本提携の内容

当社が第三者割当により、スギHD に発行する普通株式 275,600 株（第三者割当増資後の所有議決権割合 3.0%、発行済み株式総数に対する所有割合 3.0%）を割当てるとともに、Mediplat が第三者割当により、スギ薬局に発行する普通株式 1,441 株（第三者割当増資後の所有議決権割合 49.0%、発行済み株式総数に対する所有割合 49.0%）を割当てます。本第三者割当の詳細は、後記「Ⅱ. 当社による第三者割当増資」及び「Ⅲ. Mediplat による第三者割当増資」をご参照ください。

3. 本業務資本提携の相手先の概要

(1) 名 称	スギホールディングス株式会社																						
(2) 所 在 地	愛知県安城市三河安城町一丁目8番地4（登記上の本店所在地）																						
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 榊原 栄一																						
(4) 事 業 内 容	グループ会社株式保有によるグループ経営企画・管理、グループ共用資産管理等																						
(5) 資 本 金	15,434百万円																						
(6) 設 立 年 月 日	昭和57年3月8日																						
(7) 大株主及び持株比率	<table border="1"> <tr> <td>株式会社スギ商事</td> <td>28.87%</td> </tr> <tr> <td>STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY</td> <td>5.41%</td> </tr> <tr> <td>MSCO CUSTOMER SECURITIES</td> <td>3.58%</td> </tr> <tr> <td>STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505223</td> <td>3.30%</td> </tr> <tr> <td>杉浦 広一</td> <td>2.98%</td> </tr> <tr> <td>杉浦 昭子</td> <td>2.98%</td> </tr> <tr> <td>杉浦 克典</td> <td>2.98%</td> </tr> <tr> <td>杉浦 伸哉</td> <td>2.98%</td> </tr> <tr> <td>STATE STREET LONDON CARE OF STATE STREET BANK AND TRUST, BOSTON SSBTC A/C UK LONDON BRANCH CLIENTS-UNITED KINGDOM</td> <td>2.51%</td> </tr> <tr> <td>THE BANK OF NEW YORK 133522</td> <td>2.41%</td> </tr> </table>			株式会社スギ商事	28.87%	STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY	5.41%	MSCO CUSTOMER SECURITIES	3.58%	STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505223	3.30%	杉浦 広一	2.98%	杉浦 昭子	2.98%	杉浦 克典	2.98%	杉浦 伸哉	2.98%	STATE STREET LONDON CARE OF STATE STREET BANK AND TRUST, BOSTON SSBTC A/C UK LONDON BRANCH CLIENTS-UNITED KINGDOM	2.51%	THE BANK OF NEW YORK 133522	2.41%
株式会社スギ商事	28.87%																						
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY	5.41%																						
MSCO CUSTOMER SECURITIES	3.58%																						
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505223	3.30%																						
杉浦 広一	2.98%																						
杉浦 昭子	2.98%																						
杉浦 克典	2.98%																						
杉浦 伸哉	2.98%																						
STATE STREET LONDON CARE OF STATE STREET BANK AND TRUST, BOSTON SSBTC A/C UK LONDON BRANCH CLIENTS-UNITED KINGDOM	2.51%																						
THE BANK OF NEW YORK 133522	2.41%																						
(8) 上場会社と当該会社との間の関係	資 本 関 係	該当事項はありません。																					
	人 的 関 係	該当事項はありません。																					
	取 引 関 係	該当事項はありません。																					
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません。																					
(9) 当該会社の最近3年間の連結経営成績及び連結財政状態																							
	決算期	平成27年2月期	平成28年2月期	平成29年2月期																			
連 結 純 資 産		124,281百万円	136,782百万円	148,782百万円																			
連 結 総 資 産		210,246百万円	217,936百万円	230,664百万円																			
1株当たり連結純資産		1,962.91円	2,160.36円	2,349.90円																			
連 結 売 上 高		383,644百万円	414,885百万円	430,795百万円																			
連 結 営 業 利 益		20,861百万円	23,112百万円	22,832百万円																			
連 結 経 常 利 益		21,901百万円	23,810百万円	23,875百万円																			
親会社株主に帰属する当期純利益		12,862百万円	14,605百万円	14,947百万円																			
1株当たり連結当期純利益		203.15円	230.67円	236.08円																			
1株当たり配当金		40.00円	45.00円	50.00円																			

4. 日 程

(1) 取締役会決議日	平成30年3月5日
(2) 契約締結日	平成30年3月5日
(3) 各第三者割当の払込期日	平成30年4月2日（予定）

5. 今後の見通し

当社グループとスギ HD グループは、本業務資本提携により、相互協力関係を構築・強化するための取組を行ってまいります。その結果、本業務資本提携及び本第三者割当が中長期的な企業価値向上に資するものと判断しておりますが、平成 30 年 9 月期の連結業績に与える影響は現在精査中であり、今後、業績予想修正の必要性及び公表すべき事項が生じた場合には、改めて速やかにお知らせいたします。

II. 当社による第三者割当による新株式の発行

1. 募集の概要

(1) 払 込 期 日	平成 30 年 4 月 2 日
(2) 発 行 新 株 式 数	普通株式 275,600 株
(3) 発 行 価 額	1 株につき 1,277 円
(4) 調 達 資 金 の 額	351,941,200 円
(5) 募集又は割当方法 (割当予定先)	第三者割当の方法により、そのすべてをスギ HD に割り当てます。
(6) そ の 他	上記各号については、金融商品取引法による有価証券届出書の効力が発生していることを条件としております。なお、会社法第 206 条の 2 第 4 項の定めにより、総株主（株主総会において議決権を行使することができない株主を除きます。）の議決権の 10 分の 1 以上を有する株主から、本第三者割当増資に反対する旨の通知がなされた場合には、株主総会決議による承認を受ける必要があります。

2. 募集の目的及び理由

本第三者割当増資は、前記「I. 本業務資本提携の概要 1. 本業務資本提携の目的及び理由」に記載の通り、当社とスギ HD との業務提携を合わせて実施するものであり、両社グループの協業体制を構築することにより、当社グループの中長期的な発展と成長に繋がり、既存株主の利益につながるものとの判断から本第三者割当増資の実施に至っております。

3. 調達する資金の額、使途及び支出予定時期

(1) 調達する資金の額

① 払 込 金 額 の 総 額	351,941,200 円
② 発 行 諸 費 用 の 概 算 額	3,000,000 円
③ 差 引 手 取 概 算 額	348,941,200 円

(注) 1 発行諸費用の概算額には、消費税は含まれておりません。

2 発行諸費用の概算額の内訳には、弁護士報酬、登記関連費用、有価証券届出書等の書類作成費用、その他諸費用であります。

(2) 調達する資金の具体的な使途

本調達資金の具体的な使途は当社及び当社子会社（フィッツプラス及び Mediplat）の既存事業の拡大並びに「2. 本業務資本提携の内容等 (1) 業務提携の内容」に記載の事業を中心とした新サービス開発に必要な人件費及び人員確保に伴う費用（採用費用含む）並びに広告宣伝費等に充当する予定であります。なお、調達資金を一切に支出するまでは、当社預金口座で適切に管理する予定であります。

具体的な使途	金 額 (百万円)	支出予定時期
当社および当社子会社（フィッツプラス及び Mediplat）におけるサービス開発に必要な人件費及び人員確保に伴う費用（採用費用含む）並びに広告宣伝に関する費用等	348	平成 30 年 4 月～ 平成 32 年 9 月

4. 資金使途の合理性に関する考え方

当社は、この調達した資金を、「3. 調達する資金の額、使途及び支出予定時期（2）調達する資金の具体的な使途」に記載の目的に厳格に投下することにより、中長期的な企業価値の向上を図ることを目的としており、当社グループの成長戦略及び事業継続のために必要不可欠であることから、かかる資金使途は合理的であると判断しております。従いまして、今回の資金調達は、中長期的な企業価値の向上により既存株主の皆様の利益にも資するものと考えております。

5. 発行条件等の合理性

（1）払込金額の算定根拠及びその具体的内容

当社としては、上場株式会社である当社株式の払込金額については本取締役会決議日の前営業日の終値を基準に定めることが望ましいため、本株式の発行価額は、本第三者割当増資の取締役会決議日の直前営業日の株式会社東京証券取引所における当社普通株式の終値である1,277円といたしました。

当該発行価額は、本取締役会決議日の直前営業日の直前1ヶ月（平成30年2月3日から平成30年3月2日まで）の終値の平均値である1,169円（単位未満四捨五入。終値平均につき以下同様）に対し9.20%のプレミアム、本取締役会決議日の直前3ヶ月間（平成29年12月3日から平成30年3月2日まで）の終値の平均値である1,116円に対しては14.44%のプレミアム、同直前6ヶ月間（平成29年9月3日から平成30年3月2日まで）の終値の平均値である912円に対しては40.07%のプレミアムとなります。

かかる発行価額は、直近1ヶ月間、直近3ヶ月間及び6ヶ月間の終値の平均値を上回る価額であり、かつ、本取締役会決議日の直前営業日の終値に対するディスカウント率が10%未満であることから、日本証券業協会の「第三者割当増資の取扱いに関する指針」に照らし、特に有利な払込金額には該当しないものと判断いたしました。

払込金額が割当予定先に特に有利でないことに係る適法性に関する監査役の意見等は、以下のとおりです。

上記発行価額につきましては、取締役会に出席した監査役3名（3名ともに社外監査役）より、当該発行価格については当該株式の価値を表す客観的な値である市場価格を基準にしていること、取締役会決議日の直前営業日の終値を使用しており、当社の直近の状況が市場評価に反映されていると考えられること、また日本証券業協会の「第三者割当増資の取扱いに関する指針」にも準拠する範囲で決定されたものであること等から、有利発行に該当せず適法である旨の意見が表明されております。

（2）発行数量及び株式の希薄化の規模が合理的であると判断した根拠

本第三者割当増資により、スギHDに対して割当てる株式数は、275,600株であり、本第三者割当増資前の当社普通株式の発行済株式総数8,909,450株の3.10%に相当し、これにより一定の希薄化が生じます。

しかしながら、当社といたしましては、本件のスギHDとの業務提携により、スギHDグループが展開する店舗網および顧客基盤等を活用することにより、当社グループの事業拡大に寄与するとともに、更なる収益拡大を見込んでおります。その結果、中長期的には当社の収益性向上に寄与し、また、当社の企業価値及び株主価値の向上に繋がるものと考えており、本第三者割当増資による発行数量及び株式の希薄化の規模は合理的であると判断いたしました。

6. 割当予定先の選定理由等

（1）割当予定先の概要

「I. 本業務資本提携の概要 3. 本業務資本提携の相手先の概要」に記載の通りです。

（2）割当予定先を選定した理由

「I. 本業務資本提携の概要 1. 本業務資本提携の目的及び理由」に記載の通りです。

(3) 割当予定先の保有方針

スギ HD からは、本業務資本提携契約に基づく一層の関係強化の趣旨に鑑み、中長期的な保有の意向がある旨聴取しております。

なお、当社は、スギ HD から、払込期日（平成 30 年 4 月 2 日）から 2 年間に於いて、本件株式の全部又は一部を譲渡した場合には、直ちに、譲渡を受けた者の氏名及び住所、譲渡株式数、譲渡日、譲渡価額、譲渡の理由、譲渡の方法等を、当社に書面により報告すること、当社が当該譲渡の内容を株式会社東京証券取引所に書面により報告すること、ならびに当該報告内容が公衆縦覧に供されることに同意することにつき、確約書を取得する予定であります。

(4) 割当予定先の払込みに要する財産の存在について確認した内容

当社は、スギ HD から、本株式の払込金額（発行価額）の総額の払込みに要する資金は確保されている旨の報告を受けており、また、スギ HD の第 36 期第 3 四半期報告書（平成 30 年 1 月 11 日提出）に記載されている財務諸表により、割当予定先がかかる払込みに要する十分な現預金その他の流動資産を保有していることを確認していることから、当社としてかかる払込みに支障はないと判断しております。

7. 募集後の大株主及び持株比率

募集前（平成 29 年 9 月 30 日現在）		募 集 後	
石見 陽	32.06%	石見 陽	30.49%
島田 亨	8.53%	島田 亨	8.11%
BOZO 株式会社	7.16%	BOZO 株式会社	6.81%
山中 篤史	5.15%	山中 篤史	4.90%
カブドットコム証券株式会社	3.19%	カブドットコム証券株式会社	3.04%
堺 昌彦	2.86%	スギホールディングス株式会社	3.00%
株式会社 SBI 証券	1.75%	堺 昌彦	2.72%
林 貴夫	1.64%	株式会社 SBI 証券	1.66%
楽天証券株式会社	1.16%	林 貴夫	1.56%
石見 奈津子	1.14%	楽天証券株式会社	1.10%

8. 今後の見通し

前記「I. 本業務業務提携の概要 5. 今後の見通し」をご参照ください。

9. 企業行動規範上の手続きに関する事項

本件第三者割当は、① 希薄化率が 25%未満であること、② 支配株主の異動を伴うものではないこと（新株予約権又は取得請求権すべてが権利行使された場合であっても、支配株主の異動が見込まれるものではないこと）ことから、東京証券取引所の定める上場規程第 432 条に定める独立第三者からの意見入手及び株主の意思確認手続きは要しません。

10. 最近3年間の業績及びエクイティ・ファイナンスの状況

(1) 最近3年間の業績

	平成27年9月期 (単体)	平成28年9月期 (連結)	平成29年9月期 (連結)
連結売上高	1,039百万円	973百万円	1,559百万円
連結営業利益	136百万円	57百万円	82百万円
連結経常利益	135百万円	51百万円	65百万円
親会社株主に帰属する 当期純利益又は 親会社株主に帰属する 当期純損失(△)	70百万円	23百万円	△363百万円
1株当たり当期純利益 又は当期純損失(△)	8.36円	2.75円	△41.81円
1株当たり配当金	-	-	-
1株当たり純資産	134.00円	139.48円	93.14円

※ 当社は平成28年9月期より連結決算に移行しているため、平成27年9月期は単体決算数値を記載しております。

(2) 現時点における発行済株式数及び潜在株式数の状況(平成29年9月30日現在)

	株式数	発行済株式数に対する比率
発行済株式数	8,734,450株	100%
現時点の転換価額(行使価額)に おける潜在株式数	1,230,400株	14.1%
下限値の転換価額(行使価額)に おける潜在株式数	—	—
上限値の転換価額(行使価額)に おける潜在株式数	—	—

(注) 現時点における発行済み株式数及び潜在株式数には平成29年10月1日から平成30年3月2日までの新株予約権の行使により発行された株式数は含まれておりません。

(3) 最近の株価の状況

① 最近3年間の状況

	平成27年9月期	平成28年9月期	平成29年9月期
始値	1,853円	692円	463円
高値	2,378円	795円	900円
安値	684円	356円	420円
終値	692円	457円	670円

② 最近6か月間の状況

	10月	11月	12月	1月	2月	3月
始値	677円	635円	1,069円	1,194円	1,021円	1,418円
高値	682円	1,167円	1,256円	1,227円	1,494円	1,498円
安値	591円	619円	981円	1,015円	826円	1,267円
終値	641円	1,003円	1,185円	1,028円	1,432円	1,277円

※ 平成30年3月については、平成30年3月2日までの状況です。

③ 発行決議日前営業日における株価

	平成30年3月2日
始 値	1,393 円
高 値	1,417 円
安 値	1,267 円
終 値	1,277 円

(4) 最近3年間のエクイティ・ファイナンスの状況
該当事項はありません。

11. 発行要項

(1) 発行する株式の種類及び数	普通株式 275,600 株
(2) 払 込 金 額	1 株につき 1,277 円
(3) 払 込 金 額 の 総 額	351,941,200 円
(4) 増 加 す る 資 本 金	175,970,600 円
(5) 増 加 す る 資 本 準 備 金	175,970,600 円
(6) 申 込 期 日	平成30年4月2日 (予定)
(7) 払 込 期 日	平成30年4月2日 (予定)
(8) 募 集 又 は 割 当 方 法	第三者割当の方法による
(9) 割 当 予 定 先	スギホールディングス株式会社
(10) そ の 他	上記各号については、金融商品取引法に基づく有価証券届出書の効力発生を条件とします。

III. Mediplat による第三者割当増資

1. 第三者割当増資実施の理由

本第三者割当増資は、前記「I. 本業務資本提携の概要 1. 本業務資本提携の目的及び理由」に記載の通り、当社とスギHDとの業務提携はMediplatを中心とした当社グループの事業拡大を意図して実施するものであり、当社グループとスギHDグループの協業体制を構築するとともに、Mediplatの財政状態を改善させ、前記「I. 本業務資本提携の概要 2. 本業務資本提携の内容等 (1) 業務提携の内容」に記載の通り、スギ薬局が展開する店舗網を活用した顧客とのリアルな接点と、当社グループのオンライン上でのサービスを組み合わせることにより、当社グループの中長期的な発展と成長に繋がるものとの判断から本第三者割当増資の実施に至っております。

2. 当該会社の概要

(1) 名 称	株式会社 Mediplat	
(2) 所 在 地	東京都中央区銀座六丁目 18 番 2 号	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 林 光洋	
(4) 事 業 内 容	医師によるオンライン医療相談「first call」の運営	
(5) 資 本 金	7,500,000 円 (平成 30 年 3 月 4 日現在)	
(6) 設 立 年 月 日	平成 28 年 11 月	
(7) 大株主及び持株比率	メドピア株式会社 1,500 株 (100.00%)	
(8) 当社と当該会社との間の関係	資 本 関 係	当社は、当該会社の発行済株式総数の 100.00%(1,500 株)を保有しております。
	人 的 関 係	当社役員 3 名及び当社社員 1 名が当該会社の役員を兼務しております。また、当該会社は当社より出向者を受け入れております。
	取 引 関 係	当社と当該会社との間には事務委託に関する取引関係があります。また、当社と当該会社との間に資金の貸付・借入の取引関係があります。

3. 第三者割当増資の概要

(1) 発行する株式の種類及び数	普通株式 1,441 株
(2) 払 込 金 額	1 株につき 242,887 円
(3) 割 当 先	株式会社スギ薬局
(4) 発 行 総 額	350,000,167 円
(5) 増 資 前 当 社 持 ち 株 比 率	100.00%
(6) 増 資 後 当 社 持 ち 株 比 率	51.00%

※ 払込金額については、その公平性・妥当性を確保するため、独立した第三者機関である株式会社ブルータス・コンサルティングに Mediplat の株式価値の算定を依頼し、当該評価額を基礎として当社とスギ薬局との間で協議した結果であります。なお、株式価値の算定にあたっては、Mediplat が平成 30 年 9 月期において、期初の想定通り営業利益に転じることを前提とした事業計画を利用しております。

4. 調達する資金の具体的な使途

本調達資金の具体的な使途は前記「III. Mediplat による第三者割当増資 1. 第三者割当増資実施の理由」記載の通り、スギ薬局が展開するリアル店舗を活用したサービス展開に必要な開発人員等の確保及び広告宣伝費並びに借入金の返済に充当する予定であります。具体的には、サービス開発にかかる人員の採用及び外部ベンダーを活用した開発体制の構築及びサービス利用促進を目的とした広告宣伝費並びにメドピアからの借入金の返済に充当する予定であります。なお、調達資金を一切に支出するまでは、Mediplat 預金口座で適切に管理する予定であります。

具体的な使途	金額（百万円）	支出予定時期
開発人員等の確保及び広告宣伝費	200	平成30年4月～ 平成32年9月
借入金の返済	150	平成30年9月

5. 割当先の概要

(1) 名称	株式会社スギ薬局			
(2) 所在地	愛知県安城市三河安城町一丁目8番地4（登記上の本店所在地）			
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 杉浦 克典			
(4) 事業内容	ドラッグストア事業及び調剤薬局事業			
(5) 資本金	50百万円			
(6) 設立年月日	平成20年9月1日			
(7) 大株主及び持株比率	スギホールディングス株式会社		100.00%	
(8) 上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	該当事項はありません。		
	人的関係	該当事項はありません。		
	取引関係	該当事項はありません。		
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません。		
(9) 当該会社の最近3年間の連結経営成績及び連結財政状態				
	決算期	平成27年2月期	平成28年2月期	平成29年2月期
純資産		7,371百万円	10,932百万円	10,176百万円
総資産		87,426百万円	91,704百万円	92,043百万円
1株当たり純資産		7,371,149.49円	10,932,859.47円	10,176,544.91円
売上高		383,015百万円	414,189百万円	430,070百万円
営業利益		13,925百万円	15,435百万円	14,193百万円
経常利益		14,626百万円	16,046百万円	14,864百万円
当期純利益		9,052百万円	10,678百万円	10,043百万円
1株当たり当期純利益		9,052,669.25円	10,678,985.70円	10,043,685.44円
1株当たり配当金		9,050千円	8,800千円	10,400千円

6. 日程

(1) 取締役会決議日	平成30年3月5日
(2) 契約締結日	平成30年3月5日
(3) 新株発行予定日	平成30年4月2日

7. 今後の見通し

前記「I. 本業務資本提携の概要 5. 今後の見通し」をご参照ください。

以上